

今、何の病気が流行しているか！

【感染症発生動向調査事業から】

令和8年9月7日（月）～令和8年9月13日（日）〔令和8年第37週〕の感染症発生状況

第37週で定点当たり患者報告数の多かった疾病は、1）インフルエンザ 2）感染性胃腸炎 3）新型コロナウイルス感染症でした。

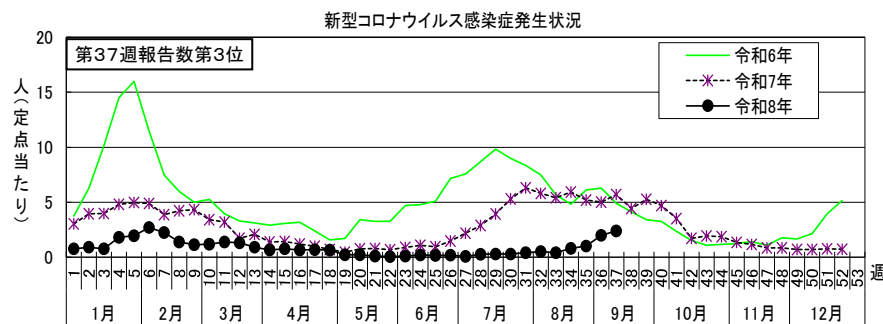
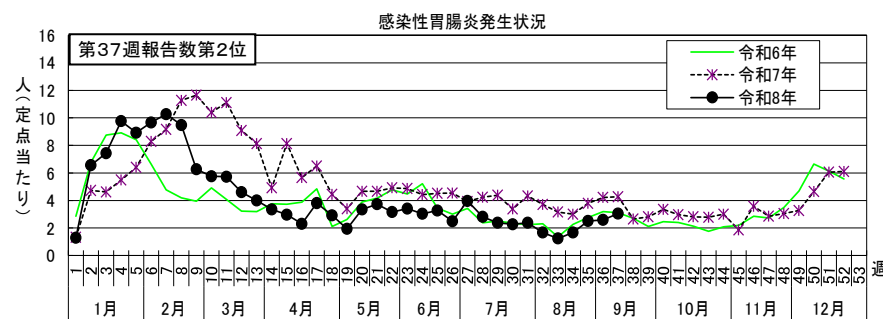
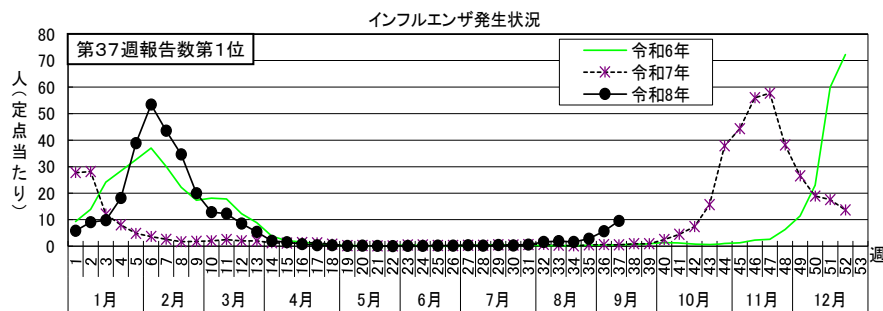
インフルエンザの定点当たり患者報告数は9.52人と前週（5.61人）から増加し、例年より高いレベルで推移しています。

感染性胃腸炎の定点当たり患者報告数は3.05人と前週（2.59人）から増加し、例年並みのレベルで推移しています。

新型コロナウイルス感染症の定点当たり患者報告数は2.39人と前週（2.00人）から横ばいで、例年並みのレベルで推移しています。



STOP



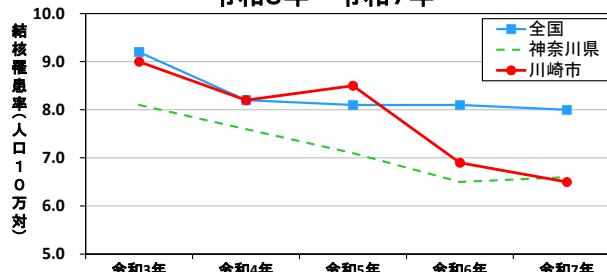
9月24日～30日は「結核・呼吸器感染症予防週間」です！

令和8年9月24日から9月30日は「結核・呼吸器感染症予防週間」です。

川崎市における結核罹患率は令和7年に6.5（人口10万対）となり、令和6年より更に減少しました。結核の初期症状は、発熱や咳等、他の呼吸器感染症と似ているため、気が付かないうちに進行することがあります。咳や痰等が2週間以上続く場合は早めに医療機関を受診しましょう。早期に適切な抗菌薬を使用することで、治療することができます。

また、今年はインフルエンザの流行が全国的に例年より早く始まりまし
た。川崎市では早期の流行期入りを受
け、インフルエンザの定期予防接種の
開始日を1週間早め、令和8年9月24
日から実施します。対象の方は接種を
御検討ください。

全国、神奈川県、川崎市における結核罹患率の年次推移
—令和3年～令和7年—



川崎市における高齢者を対象とした インフルエンザワクチンの定期予防接種

◆実施期間

令和8年9月24日（木）～
令和9年1月31日（日）



◆対象者

川崎市内に住民登録のある方で、次の①又は②に
該当する方

- ①接種日に65歳以上の方
- ②接種日に60歳～64歳の方
 - ・心臓、腎臓、呼吸器の機能障害（障害1級程度）を有する方
 - ・ヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能障害（障害1級程度）を有する方

◆自己負担金

2,300円（税込）

※詳細は川崎市ホームページをご覧ください。